

評価指標の見直しのポイント

重点 3 笑顔の先生【教師力の向上と子どもと向き合う時間の確保】

【子どもたちのための教員の働き方改革】

教員間の同僚性を高め、組織的に問題の解決に当たる職場風土は重要であることから、教員が相談しやすい職場環境などに関する評価指標を追加しました。

	施策の方針	評価指標 (見直し)
1	教師力向上への支援	○「先生は、よさを認めてくれる」と答える児童生徒の割合が増加する
2	業務改善への支援	○先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて分かるまで教えてくれている」と答える児童生徒の割合が増加する ○「教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たること(組織的な対応)を行った」と答える割合が増加する

※青色は指標を見直したものの、赤色は指標を追加したものです。

評価指標の整理

重点 4 協働する学校・家庭・地域【コミュニティ・スクールの推進】

【学校運営協議会への移行】

「地域学校協議会」から、地域の特性を活かしながら、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組んでいく「学校運営協議会(コミュニティスクール)」へ移行を進めており、移行した学校についての指標の整理を行いました。

	施策の方針	評価指標 (整理)
1	学習習慣定着への支援	○「家庭等で1時間以上学習する」「家で計画を立てて勉強している」と答える児童生徒の割合が増加する
2	地域学校協議会提言の実働化への支援	○地域学校協議会提言(学校運営協議会移行後は、学校運営協議会としての取組)の達成率が増加する ※学校運営協議会はモデル校を含む
3	中学校区人権のまちづくりへの支援	○「自分にはよいところがあると思う」「人が困っているときは進んで助けます」と答える児童生徒の割合が増加する

※青色は指標を見直したものの、赤色は指標を追加したものです。